

令和3年度事業計画

[健康づくり事業会計]

[がん対策事業会計]

[アイバンク事業会計]

公益財団法人 かながわ健康財団

[健康づくり事業]

令和3年度事業実施計画

- (基本方針)
- 1 県が策定した「かながわ健康プラン21(第2次)」に呼応して、県・市町村・健康関連団体等と協力して県民主体の健康づくり実践活動の支援として、生活習慣を改善し健康寿命を延伸していく取組みを、講義、実践指導、人材育成、健康度測定、啓発イベントなどを通して行っていく。
 - 2 高齢者に対しては、心身の機能や生活機能の低下又は悪化の防止のための事業(ロコモ、フレイル対策、認知症等介護予防のニーズに合わせたもの)、企業・団体に対しては、従業員の健康状態を把握し健康の維持・増進を図る取組みや高年労働者を活かす健康支援などを推進する。
また、子供を含む幅広い世代に対し浸透を図っていく。
 - 3 がん、角膜臓器移植を含め情報発信機能を強化し、一層の健康づくり普及啓発を図っていく。
 - 4 感染リスクを減らす対策を講じ、オンラインや動画配信など工夫を凝らした事業運営を行うことで“ニューノーマル時代”の県民の健康を支えていく。

【事業分野】 1 健康づくり普及推進事業

R2年度実績見込の — はコロナ禍による未実施・中止

事業名	(1)健康づくりセミナー		R2年度実績見込
事業内容	実施計画		R2年度実績見込
県民の健康づくり実践活動を支援するため、保健医療関係団体等と連携して各種セミナー等を実施する。			
① 歯科保健普及	① 内容・回数等 ア 歯科保健情報紙「かむカム」の発行 (各回 1万部) 2回	2回	2回
② 健康づくりセミナー	② 内容・回数等 ア メディカルセミナー神奈川 イ 健康づくりセミナー ウ 介護予防エクササイズの普及 エ 健康づくりPRミニイベント	1回 6回 随時 5回	1回 5回 — 3回
③ かながわ卒煙塾	③ 内容・回数等 一般県民対象 企業・団体対象	1回 随時	5回 3回
事業名	(2)人材育成事業		R2年度実績見込
事業内容	実施計画		R2年度実績見込
健康づくりや介護予防等に係る地域の指導者を育成するために、研修会を開催し、地域における実践活動の推進を図る。	実施回数 対象：地域・職域の健康づくり担当者、指導者 テーマ：健康づくり、介護予防等	4回	3回
事業名	(3)情報提供事業		R2年度実績見込
事業内容	実施計画		R2年度実績見込
県民一般の健康づくりに役立てるために、身近な健康づくりの実践情報、健康生活情報等をニュースレター、ホームページ等各種媒体を通じて提供するとともに、実践的な健康づくりメニューを作成、発信する。	① 内容・回数等 ア ニュースレター等による健康情報等発信 イ 媒体による健康情報発信 ウ 健康財団ホームページの充実 エ メニュー作成・発信	随時 随時 随時 1回	随時 随時 随時 1回

[がん対策事業]

令和3年度事業実施計画

- (基本方針) 1 がんは生涯のうち2人に1人ががんにかかると言われており、約3人に1人ががんで亡くなっていることから国民病とも言われている。神奈川県民の死亡原因の第一位であるがん征圧に向け、県が策定した「神奈川県がん対策推進基本計画」に呼応して、県、県医師会等保健医療関係団体、日本対がん協会と連携協力してがん予防知識の普及・啓発、がん予防につながる禁煙支援、並びに医療技術の向上等を図ることで、県民の健康増進活動に資するがん予防の普及啓発を図る。
- 2 がん患者及びその家族を社会全体で支え県民運動として普及啓発を促進する観点から実施している「かながわがん対策募金事業」については、患者家族や小児がん患者への支援をきめ細かく実施するとともに、がん検診の受診促進など早期発見のための女性のがん対策、学齢期からのがんに対する理解を促進するための事業を波及効果を念頭に置きつつ効果的に取り組んでいく。また、財源である寄付金の確保に向けて積極的に取り組んでいく。

〔事業分野〕 1 がん征圧推進事業

R2年度実績見込の — はコロナ禍による未実施・中止

事業名	(1) がん征圧普及推進事業		
事業内容	実施計画		R2年度実績見込
征圧の普及推進を図るため、がん予防に対する県民意識の高揚やがん知識の普及啓発のためのキャンペーン事業等を展開する。			
① 会議の開催	① がん対策推進会議	1回	1回
② がん征圧月間事業	② がん征圧月間事業		
	ア がん征圧紙上キャンペーン	1回	1回
	イ 普及啓発ポスターの作成配布		
	作成枚数	5,700枚	5,700枚
	配布先 行政・医療機関等		
	ウ 駅におけるデジタルサイン広告	1回	1回
③ がん克服シンポジウムの開催 (実行委員会の事務局)	③ がん克服シンポジウム	1回	1回
④ かながわ卒煙塾 (健康づくり事業再掲)	④ かながわ卒煙塾 (健康づくり事業再掲)		
	一般市民対象	1回	5回
	企業・団体対象	随時	3回
⑤ がん知識の普及啓発推進事業	⑤ がん知識の普及啓発推進事業		
	ア がん知識普及せけ、講演会等の実施	2回	—
	イ 啓発チラシ等の作成配布2種		
	・がん予防チラシ	9,100部	9,100部配布
	・乳がんチラシ	13,600部	13,600部配布
	ウ がんの早期発見・予防対策の啓発 (健康づくり課連携事業)		
	・若い女性対象のフェア等での啓発	1回	1回
	・30～50代女性対象の講座等	2回	—
	エ 健康チャレンジフェアかながわ出展	1回	—
	オ フェスティバル等での啓発活動	2回	—
⑥ リレーフォーライフへの参加 (がん患者支援チャリティイベント)	⑥ 啓発活動	1回	1回

〔事業分野〕 2 医療技術研修事業

事業名	(1) 医師・歯科医師がん研修事業		
事業内容	実施計画		R2年度実績見込
神奈川県医師会と共催して、医師を対象にがん種類別の研修会を開催する。	研修会開催	19回	19回
神奈川県歯科医師会と共催して、歯科医師を対象にがん患者歯科医療連携の研修会を開催する。	研修会開催	1回	1回
事業名	(2) がん検診従事者研修事業		
事業内容	実施計画		R2年度実績見込
神奈川県健康医療局と共催して、診療放射線技術者や細胞診従事者等がん検診従事者を対象に研修会を開催する。	研修会開催	2回	—

〔事業分野〕 3 かながわがん対策募金事業

事業名	(1) かながわがん対策募金事業		
事業内容	実施計画		R2年度実績見込
がん患者・家族への支援、小児がん患者への支援、がん教育の推進、がんの早期発見、がんに対する理解の促進を図る観点からの事業を実施するとともに、募金活動を行う。			
① がん患者・家族への支援	① がん患者・家族への支援 ア ピアサポーター研修会開催 イ がん患者会情報交換会開催	1回 1回	— 1回
② 小児がん患者への支援	② 小児がん患者・家族への支援 ア 小児がん啓発イベントの開催（神奈川県立こども医療センターとの共催）	1回	—
③ がん教育の推進	③ がん教育の推進 ア 児童生徒を対象としたがん教育の実施 イ リーフレットの作成・配布（小学6年生全員）	1回 85,000部	1回 85,000部
④ がんの早期発見	④ がんの早期発見・予防対策（女性の健康） （再掲：健康づくり課連携事業） ア 若い女性対象のフェア等での啓発 イ 30～50代女性対象の講座等	1回 2回	1回 —
⑤ がんに対する理解の促進	⑤ がんに対する理解の促進 ア がん知識普及セミナー、講演会等の実施（再掲）	2回	—

[アイバンク・臓器移植推進事業]

令和3年度 事業実施計画

- (基本方針) 1 県民の移植医療に対する理解を深め、角膜提供登録の推進及び臓器提供にかかる意思表示の促進を図るために、協力団体であるライオンズクラブ、市町村等関係行政機関、関係団体等との連携を密にして、ライオンズクラブ等が行う献眼献腎キャンペーンや「地域のイベント」の開催の際に、啓発リーフレット・意思表示カード等の配布について積極的に協力支援し、あらゆる機会を活用して普及啓発活動を推進する。
- 2 角膜等移植については、角膜移植コーディネーターが摘出医療機関及び移植手術実施医療機関との連絡調整を図りながら、ご家族の承諾から摘出医師の出動、摘出角膜の評価、移植手術実施医療機関医師へのあっせん等の一連のコーディネートを行うことで推進を図る。
- 3 臓器移植については、臓器移植に関する院内体制整備等のため、県内の医療従事者等を対象とした会議や研修会等を開催する。なお、実施に当たっては、県及び臓器移植コーディネーター設置事業受託機関の臓器移植コーディネーターと協議しながら役割分担を決めて、事前準備、当日の運營業務等を行う。また、臓器移植コーディネーターは、他の臓器移植コーディネーター設置事業受託機関のコーディネーターが臓器提供業務の対応を行っていて対応ができない場合は、他の業務に支障のない場合に限り、日本臓器移植ネットワークの指示のもと、臓器提供医療機関に出動、関係団体等との連絡調整を図りながら対応、協力することで、臓器移植の推進に資する。

[事業分野] 1 角膜・臓器移植登録啓発推進事業 R2 年度実績見込の — はコロナ禍による未実施・中止

事業名	角膜・臓器移植登録啓発推進事業		
事業内容	実施計画		R2 年度実績見込
① 角膜・臓器提供意思表示の推進 広報ツールを活用するなど様々な方法で県民に対する登録推進活動を行う。また、協力団体であるライオンズクラブが行う「地域イベント」での角膜提供・臓器提供推進キャンペーン等を支援し登録推進を図る。	① 登録目標 角膜提供登録者	100名	80名
② 会議・研修会等の実施 推進会議の開催、各種会議の参加等を通じて登録推進、臓器移植等の普及啓発のための連携促進を図る。	② 会議・研修会等 ア アイバンク・臓器移植推進会議 イ ライオンズクラブへの出前研修会 ウ その他会議への出席等 ・アイバンクブロック会議及び全国会議 ・アイバンク協会ワークショップセミナー ・ライオンズクラブサポーターセミナー等	1回 1回 3回	1回 — 2回

事業名	角膜・臓器移植登録啓発推進事業	
事業内容	実施計画	R2年度実績見込
<p>③ ポスター・チラシ等の配布 啓発のためのポスター・チラシ等を配布することにより、広く普及啓発を図っていく。</p> <p>④ 街頭広報活動等 自主イベントを開催するとともに、財団法人等を活用して臓器提供意思表示カード、チラシ等配布するなど広報啓発活動を行う。</p> <p>⑤ 広告紙等による普及啓発等 角膜提供登録推進及び臓器提供・移植について、各種広報手段を活用して普及啓発を図る。</p>	<p>③ 配布等</p> <p>ア ポスター（角膜・臓器） 570 枚</p> <p>イ 角膜提供登録はがき 500 枚</p> <p>ウ 臓器リーフレット（意思表示カード付） 11,200 枚</p> <p>エ 角膜リーフレット 5,000 枚</p> <p>オ 啓発ティッシュ 10,000 個</p> <p>カ その他啓発物品 1,000 枚</p> <p>3,205 枚</p> <p>700 個</p> <p>300 個</p> <p>〈主な配布先〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県行政機関、市町村、病院等 ・ 医療機関、看護学校、血液センター等 ・ 県内公立高校、私立高校等 ・ 県眼科医会、眼科病院診療所等 ・ 関係団体、その他一般県民 	<p>567 枚</p> <p>500 枚</p> <p>11,200 枚</p> <p>3,205 枚</p> <p>700 個</p> <p>300 個</p>
	<p>④ 活動の内容</p> <p>ア 自主イベント（グリーンリボンキャンペーン）の開催 1 回</p> <p>イ ライオンズクラブとの協働啓発活動 4 回</p> <p>ウ 健康チャレンジフェアかながわへの参画 1 回</p> <p>エ 湘南アイバンク活動への参画 1 回</p> <p>オ 健康づくり・がん対策事業イベントでの広報活動 7 回</p> <p>⑤ 広告媒体等</p> <p>ア 公共交通機関等広告 1 回</p> <p>イ グリーンライトアップ 1 回</p> <p>ウ 10月16日（公共、民間施設に依頼）新聞等への広報掲載 2 回</p> <p>エ ホームページの活用 随時</p> <p>オ 角膜・臓器提供、移植に関する電話相談 随時</p>	<p>1 回</p> <p>2 回</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>1 回</p> <p>1 回</p> <p>2 回</p> <p>随時</p> <p>随時</p>

〔事業分野〕 2 角膜等移植あっせん推進事業

事業名	角膜等移植あっせん推進事業	
事業内容	実施計画	R2年度実績見込
<p>① 角膜等移植あっせんの推進 献眼情報に対して関係機関への連絡、摘出医師の調整、あっせん先の調整等を速やかに行うことにより、角膜提供者の意向の実現を図り角膜移植医療の推進を図る。</p> <p>② 腎臓等臓器移植の推進 ア 県内大学病院の県臓器移植コーディネーターが臓器提供情報に対応できない場合にあっせん業務に協力する。 イ 腎臓移植登録するために組織適合性検査を行う際の検査費の一部（1万円）について助成を行う。</p> <p>③ 協力機関等との連携</p>	<p>① 実施内容等 <角膜> ア 角膜提供にかかる通報数 40件 イ 角膜提供者数 21人 ウ 角膜のあっせん数 32眼 エ 角膜提供者へ感謝状贈呈（厚生労働大臣・推進本部長等） オ 摘出協力医師謝礼（平日） 16件 カ 摘出協力医師謝礼（休日） 4件 <強膜> 強膜あっせん数 19件</p> <p>② 実施内容等 ア 腎臓等臓器提供者数 件数設定せず イ 組織適合性検査費の助成 70件</p> <p>③ 実施内容等 ア 摘出協力病院、移植実施医療機関等との連絡会 随時 イ 関係機関等との連絡会 随時</p>	<p>19件 7人 23眼 平日 7件 休日 0件 14件 2件 60件</p>

[事業分野] 3 臓器移植コーディネーター設置事業

事業名	臓器移植コーディネーター設置事業	
事業内容	実施計画	R2年度実績見込
<p>臓器移植ネットワークの「県臓器移植コーディネーター」を配置し、日本臓器移植ネットワーク、臓器提供施設等医療関係団体等との連携調整を図り、臓器移植に関する業務の推進を図る。</p> <p>① 院内コーディネーター研修会等の実施 ア 院内コーディネーター研修会 院内コーディネーターの育成のため、県内医療機関の看護師等を対象に研修会を開催する。</p> <p>イ 院内コーディネーター等連絡協議会 院内コーディネーター業務の円滑な推進を図るため、情報交換、課題協議等を行う。</p> <p>ウ その他会議等</p> <p>② 脳死等臓器移植コーディネーター実施業務 ア 臓器移植を受けた患者の経過について、臓器提供した方の家族及び臓器提供病院に報告するとともに、臓器提供を受けた方（レシピエント）やその家族からの礼状（サンクスレー）などを臓器提供者の家族に送付するなどの支援業務を行う。</p> <p>イ 県内大学病院の県臓器移植コーディネーターが臓器提供情報に対応できない場合にあっせん業務に協力する。（角膜等移植あっせん推進事業再掲）</p>	<p>① 院内コーディネーター研修会等の実施 ア 院内コーディネーター研修会 2回</p> <p>イ 院内コーディネーター等連絡協議会 1回</p> <p>ウ その他会議等 2回</p> <p>② 脳死等臓器移植コーディネーター実施業務 ア 臓器移植後のレシピエントの経過報告等実施 ・経過報告 家族 随時 病院 随時 ・礼状(サンクスレー)送付 随時</p> <p>イ 腎臓等臓器提供者数 件数設定せず (角膜等移植あっせん推進事業再掲)</p>	<p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>11件 8件 7件</p> <p>2件</p>